

良いところと悪いところを言ってみて♪」わたしの個性として自他共に認め真っ先にあがめるのが方向音痴です。他に一人の子が「ズバズバ言う」と言いました。そう言えば、あるママと話していく時に「先生はズバッと言ってくれるから助かります」…あら???化貞聴をたたき込まれたにもかかわらず、いつの間に

紫陽花のきれいな季節になりました。そろそろ雨模様のお天気も増えてきそうです。

先日、わたしの故郷である金沢の友だちから訃報の連絡がありました。わたしの人生に大きな指針を与えて下さった先生で、七くなる直前まで幼稚園の子どもたちに英語を教えていたそうです。その先生との出会いはわたしの高校1年の時です。部活の先輩が自殺をしました。昨日まで笑って一緒に話していた優しい男の先輩でした。「それなのにとって?」「人が生きるってどういうことなんだろう?」と目の前が真っ暗になつたわたしは、授業をエスケープし悩んだ結果、学校に設置されていたカウンセリングルームへ行きました。そこで出会ったのが、北島木(ひのき)先生です。先生はお茶とお菓子を出して下さり、わたしの話を黙って聞いて、「あなたはカウンセリングを学びなさい」「いのちの電話のカウンセラーになりますよ」と実拍子もないことを伝えました。北島先生は東京、いのちの電話開始から6年後、金沢でいのちの電話を立ち上げた一人でした。当時、高校生の自殺が相次ぎ危機感をもつて教師たちが立ち上げたのです。

「へ??」と戸惑ったのもつかの間、気持ちが奮い立つようないいにかられ、その日からわたしは「カウンセリング」と「心理学を独学で」もしくは受けられそうな研修を片端から探し勉強し始めました。その後、いのちの電話の研修を受け、ロジヤーズの「化貞聴」をたたき込まれ、19歳でいのちの電話のカウンセラーとして立たせて頂きました。今のわたしの原点がここです。

この前、教会学校の子どもたちに牧師が質問をしました。「ひでみ先生の

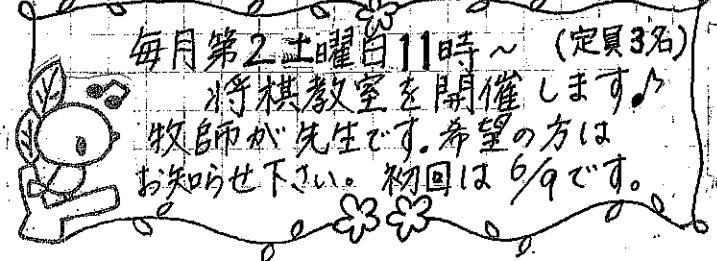
わたしはズバズバ言う人になったのかしら?でも、たぶん、ズバズバ言えるのは信頼関係ができるいる人のみだと思います。お子さんとママとも信頼関係ができた!と思える瞬間があります。ことはでは説明のできない、わたしの直感です。

ところで、方向音痴はわたしの悪いところでもある反面、個性でもあります。それを直そうとか良くなりたいと努力したことは全くありません。逆に方向音痴なら誰にも負けない自信があります。道が分からぬ!時間に間に合わない!とパニックになることは多々ありますが、人さまの力を借り、お世話になりますから、わたしは方向音痴と共に生きています。ちなみに地図がよめないわたししか「道順を記す時は文字と→(矢印)です。生活全般は同時処理の方が得意なのに、超苦手部分は継続処理になりますて不思議です。誰でも、一見悪く見えるところが、実はその人の大切な個性にもつながっているのではないかでしょうか。皆さん、自分のマイナス面は開き直って自分らしさと捉えてみませんか。

じめじめと蒸し暑くなるこの季節、気圧の変化に弱いお子さんもいらっしゃいます。焦らす慌てて、ママもゆったりと自分のペースを大切に過ごしましょう。

理事長 長島英美

★ひでみ先生6月の予定★ 11(月)12(火)出張。 17(木)21(木)お休みです。
相談したい時はSMSにいつでも連絡下さい。



〒252-0324
相模原市南区相武台1-21-5
電話 046(244)4537
FAX 046(244)4538

ままのりあ